

# 1000人の心をそろえる!

この言葉は、先生たちから出てきた言葉です。

長期の休校、三密を避けるなどの新しい生活様式の中、「子どもたちが、安心して学校で過ごすためにはどんなことができるのか」、「子どもたちの学力を保障するためにどんなことができるのか」、「様々な行事（プールや運動会、旅行など）、100はできなくても0にはしない。50でもいいから、実施するためにどうしたらいいのか」など、4月から、いや3月からこれまで、職員みんなで大くさん考えました。何度も何度も話し合いをしました。そして、できることを実践してきました。

**8月**  
♪校歌♪

夏休み前まで  
♪7月の歌♪  
フレンドシップ



**9月から**  
♪運動会の歌♪  
ゴーゴーゴー

**月曜**  
**8:15**

**1000人の声をそろえる!**



そこで辿り着いたのが、「全校児童が、一堂に会さなくても、心をひとつに合わせることが出来る!」ということです。

そのために、まず「月曜8時15分、各教室にいながら、全校一斉に音楽に合わせて月の歌を歌う♪」ことを7月から始めています。場所はバラバラですが、各教室から聞こえてくる1000人の歌声はとてもいいものです。

# 菊陽西小だより



NO.14  
R 2. 8. 4  
菊陽西小学校  
文責：草場ルミ子

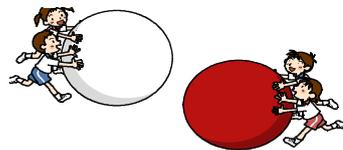
## 運動会

8月3日時点では・・・

期 日：10月3日（土）雨天順延  
場 所：西小運動場  
参観者：一 가족 2名まで



左の予定でしたが、開催できるかどうかさえ危ぶまれる状況になってしまいました。



考え直しは必須の状況ですが・・・

運動会については、今のところ、このように考えています。

西小では、例年6年生のクラス数に合わせて、団を決めています。今年度の西小の6年生は5クラスです。なので、今年は、赤団・青団・白団・緑団に加え、黄団の5団編成にします。(来年度も5団の予定)

保護者の皆さんには、理解しがたいかもしれませんが、6年生はもちろんのこと、どの学年の子どもたちも、「僕は今年は赤団。赤団優勝したい!」「私は青団、応援がんばる!」など、団毎に競い合うことにこだわりを持っています。運動会という行事を通して、運動会の成功や自分の団の優勝という目標に向かって、集団としての意識が高まり、一人一人が大きく成長し、学級全体や学校全体もまとまってくるものです。

持久走大会のように、学年毎に時間をずらして実施する「体育発表会」的な形も考えましたが、上記にこだわって運動会を計画しています。大規模校で密を避け、短い練習時間（休校による授業カットが大きいので）で、子どもたちも満足するような運動会を企画するのは本当に難しい。



- | 種目               |
|------------------|
| 全児童→開会式・応援合戦・閉会式 |
| 1年→徒走・低学年ダンス     |
| 2年→徒走・低学年ダンス     |
| 3年→徒走・3年団体       |
| 4年→徒走・4年団体       |
| 5年→リレー・5年団体      |
| 6年→リレー・6年表現      |



入場行進をなくすなど、開閉会式を簡略化したり、徒走のコースを増やしたり、様々な工夫をして左の種目をする事までは、決めているところです。

ただし、今後の感染状況によっては、再度の休校になるかもしれません。先が見通せないので、中止も含めて、大きな変更があるかもしれないことをご承知おきください。

## 懸念事項

7月下旬から熊本県内でもクラスター発生や、学校関係者にも陽性者が確認されたことなどの報道が相次いでいます。4月頃よりも今のほうが数倍危機感があります。今回お知らせしている運動会や、以前にお知らせした6年修学旅行、5年自然体験教室、1・2・3・4年の移動教室などについても、どうなるかわからない状況になってきました。現時点で、どう考えているのかを、その時その時で、保護者の皆さんにも知っていただきたいと思い、学校便りを書いています。

あと数日で夏休みです。エアコン設定温度を20℃にしても、換気のために窓を開けていることや、梅雨明けの猛暑の厳しさで、教室は涼しいとは言いがたい状況もあります。登下校を考えても、この時期の学校生活は、非常に厳しい状況であると実感しています。子どもたちは、本当によく頑張っています。コロナ・豪雨・猛暑。大きな試練の中、夏休みを無事迎えられること、保護者の皆さんのご理解とご協力に、感謝いたします。無事に前期後半が迎えられることを願わずにはいられません。